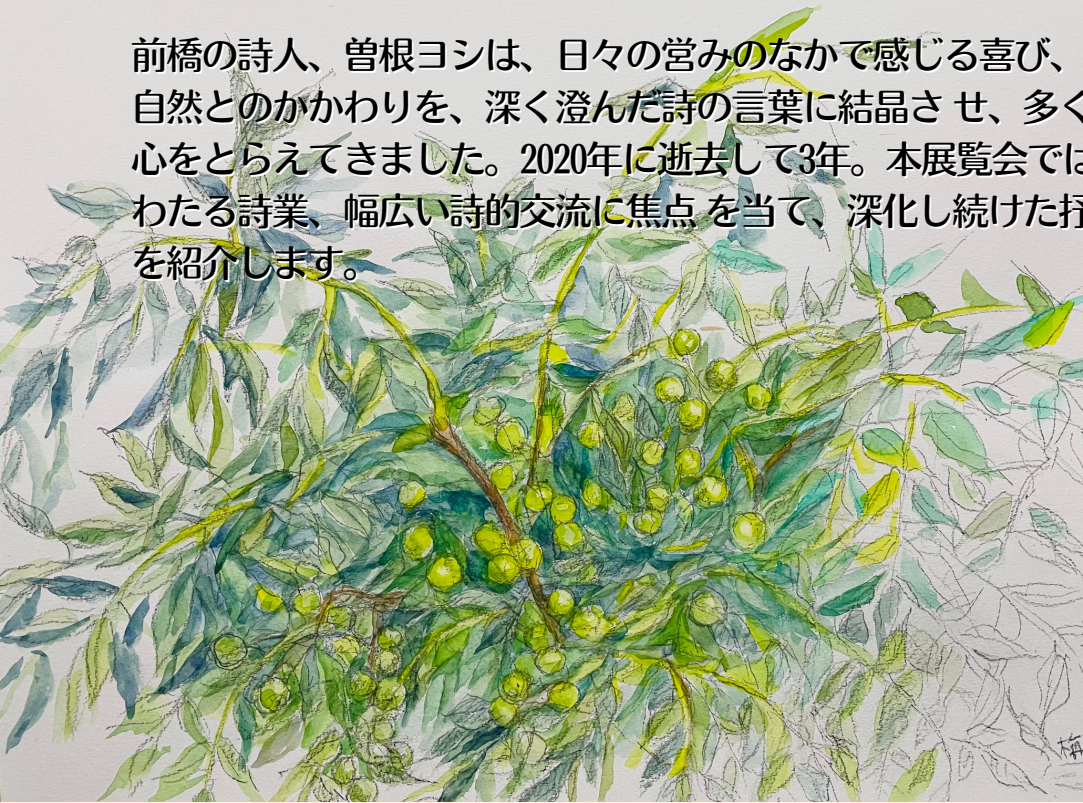


前橋の詩人、曾根ヨシは、日々の営みのなかで感じる喜び、悲しみ、自然とのかかわりを、深く澄んだ詩の言葉に結晶させ、多くの人の心をとらえてきました。2020年に逝去して3年。本展覧会では、長きにわたる詩業、幅広い詩的交流に焦点を当て、深化し続けた抒情の軌跡を紹介します。



純粹なものだけがほろびない

前橋の詩人 曾根ヨシ展

2023年12月16日(土) ~ 2024年2月4日(日)

※休館日 水曜日、12月29日(金) ~ 2024年1月3日(水)

前橋文学館 3階 オープンギャラリー

群馬県前橋市千代田町三丁目12-10

観覧無料

主催 曾根ヨシ展を開催する会 / 共催 前橋文学館

協力 裳の会、芽部、群馬詩人クラブ / 後援 上毛新聞社



曾根ヨシ (そね・よし)

1934.10.18-2020.11.21

中学時代から詩作を始め、詩人、岡田刀水士に師事した。詩集に『野の腕』『少年・オルガン』『母の提げた水』『花びら降る』『伐られる樹』『花ふる夕暮』『時の貌』『新・日本現代詩文庫 曾根ヨシ詩集』など。女性だけの同人誌「裳」を編集・発行。名曲茶房あすなる、煥乎堂ギャラリーの企画運営に携わる。群馬詩人クラブ代表幹事、上毛新聞の上毛詩壇選者などを務めた。

講演・鼎談と曾根作品の朗読

2024年1月14日(日)13時30分~

会場 前橋文学館3階ホール

参加費無料 / 定員80名 (要申込)

講演 「曾根ヨシの生活と詩」中村不二夫

鼎談 「曾根ヨシを語る」岡田芳保、川島完、藤井浩

詩朗読 萩原朔美、櫻井ゆりか、裳の会、芽部会員ほか

●イベント参加申し込み

前橋文学館 (027-235-8011)

●問い合わせ

曾根ヨシ展を開催する会 (藤井 gghfujii@gmail.com)



展覧会ページ



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10
TEL. 027-235-8011 FAX. 027-235-8512
<https://www.maebashibungakukan.jp/>